



HOME VALUES



写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥



写真⑦



写真⑧

## ご使用方法

1. 最初にお使いになる前に、コーヒーを最大容量で淹れて捨てる作業を2、3回繰り返してください。
- 2A. エスプレッソメーカーの下部、ボイラーの安全弁まで水を注ぎ、ストレイナーを漏斗に入れ、ボイラーにセットします（写真⑥・⑦）。1杯分用エスプレッソメーカーの漏斗はストレイナーが一体化されています。
- 2B. 3/1杯・6/3杯・9/6杯分用エスプレッソメーカーで少量のコーヒーを淹れる場合は、ボイラーレ内部、安全弁の下の○マークまで水を注ぎ、ストレイナーは上下逆さまにして漏斗に入れます。
3. 挽いたコーヒーの粉を押さえつけずに漏斗に入れます。目詰まりする事があるので、極細挽きの粉はご使用しないでください。また、ボイラーの縁にはコーヒーの粉が付かないようにご注意ください。
4. エスプレッソメーカーの上部にフィルター（写真⑤）とパッキン（写真④）が正しく装着されていることをご確認ください。上下を連結するには、ボイラーのピンを上部前側の穴にさし込み（写真①）、上部を優しく押し下げ、ハンドルを左に回して下部の突起に固定します（写真②・③）。ハンドルがしっかりと固定されていることをご確認ください。
5. コンロにエスプレッソメーカーを載せ、火にかけます。美味しいコーヒーを淹れるにはお湯をゆっくり沸かしてください。火が強すぎるとパッキンを損傷し、蒸気漏れの原因となります。中火以下でお使いください。
6. コーヒーが抽出されたらすぐに火を落としてください。空焚きするとボイラーや安全弁、パッキンなどを損傷し重大な事故につながる恐れがあります。

## ご使用上の注意

1. ご使用中はお子様が手に触れないようご注意ください。
2. コーヒーの抽出のみにご使用ください。たんぽぽコーヒー・大豆コーヒーなどの代用コーヒー、カッフェ・ドルゾ（大麦コーヒー）、ココア、紅茶などの抽出にはご使用しないでください。
3. 安全弁は加工しないでください。
4. 空焚きをしないでください。
5. 極細挽きの粉はご使用しないでください。
6. ご使用の前にエスプレッソメーカーがしっかりと連結されているかご確認ください。カチッと音がしてハンドルが止まるまで左に回してください。音がしてハンドルが止まればしっかりと連結されています。
7. 上部とボイラーはひとつひとつ手作業で調整されています。機能性とご使用上の安全性のためにも、同サイズの他のパーツと入れ替えないでください。
8. 安全弁、パッキンおよび他の部品に過度に力を加えたり、加工をしないでください。不具合があれば輸入元か購入店までお問い合わせください。
9. 炎がボイラーの底からはみ出さないように火力を調整してください（写真⑧）。
10. 火にかけるとハンドルや本体は熱くなり、素手で触ると火傷の危険があります。鍋つかみなどをご使用ください。
11. コーヒーを注いだ後もエスプレッソメーカーが熱いうちは連結を外さないでください。高圧な蒸気が内部で発生しています。自然に冷めるまで放置するか、少なくとも2分程ほど冷水にあてて冷やしてください。
12. ご使用になれる熱源は直火です。電磁調理器（IH）ではご使用になれません。

## お手入れについて

1. 洗剤は使わずに水またはお湯で洗ってください。
2. 付着物は布かスポンジで取り除いてください。研磨剤やスチールワールなどはご使用しないでください。
3. よく乾かしてから保管してください。
4. パーツにコーヒーの付着物が残っていないかご確認ください。
5. パッキン（Giannini純正品）が適切な状態で、力を加えることにより、エスプレッソメーカーの上部とボイラーをしっかりと連結できるかご確認ください。パッキンは劣化したら、新しいGiannini純正品と交換してください。純正品はGiannini正規販売店でご購入いただけます。未使用の場合でも1年毎のパッキン交換をおすすめします。純正品ではないパッキンは機能性や安全性を損なう恐れがあるので使わないでください。
6. このエスプレッソメーカーは最高品質のステンレスで製造されています。製造工程や原材料の特徴により、ボイラーレ内部に染みや粗い箇所が出ることがあります。コーヒーの味や衛生面を損なうものではありません。また、ご使用とともに現れるボイラー表面の染みは、沸騰時の水の跡で、水質や水の成分によってその度合いは多少異なります。これはやかんやダッチオーブンなどにも見られる自然な現象で、エスプレッソメーカーの機能や味を損なうものではありません。

万一不具合などお気づきの点がございましたら、お手数ですが下記輸入元か購入店までご連絡ください。

原産国 イタリア